

「確かな学力の育成に向けて～『知識を活用する子ども』の育成について考える～」をテーマに、「八尾市教育フォーラム2018」が8月28日（火曜日）に八尾市文化会館で開催され、当日は約350名の方々に来場をいただきました。市内学校園からは、知識を活用する子どもを育成する教育実践や、学力向上に向けた取組みの報告が、また、市教育委員会からは、全国学力・学習状況調査の結果分析の報告等を行いました。

「わくわくダンス」

オープニングは久宝寺小学校ダンス部のみなさんによる「わくわくダンス」でした。元気いっぱい笑顔で踊る児童の姿に、会場の皆さんも笑顔いっぱいになりました。これまでの練習の成果が発揮された素晴らしいダンスでした。



チャレンジ！ビブリオバトル

～新しい読書の楽しみ方～

ビブリオバトルとは、“面白いと思った本を、自分の言葉で表現し、参加者が「一番読みたくなった本（チャンプ本）」を選ぶ書評合戦”です。今回は、八尾図書館司書と中学生4名が協力し、ビブリオバトルのエキシビジョンを行い、その魅力を伝えました。



「子ども社長の奮闘」

～ジュニアエコノミーカレッジに参加して～

前半は八尾商工会議所青年部が「ジュニアエコノミーカレッジ」の取組みについて説明しました。後半は、昨年度グランプリをとったチームの児童による発表でした。お店を出すにあたり、苦労したことや感じたことなどを堂々と発表していました。



八尾市学校給食献立コンテスト表彰式

毎年、学務給食課が中心となり、小学校児童を対象に給食献立コンテストを行っています。今年度のテーマ「八尾市70周年を給食でお祝いしよう」に応募されたものの中から、優秀な賞をとった児童へ表彰式を行いました。その後、児童による献立の紹介や最優秀賞児童による感想文の披露が行われました。



おもしろいがいっぱい

～未来につなごう、子どもの遊び～

就学前の子どもたちの健やかな育ちを支える教育保育について、安中幼稚園の先生方が実践報告をしました。子どもたちの写真や動画を織り交ぜながら、「遊び」を通して子どもたちの主体性を大事にし、工夫して保育している様子が報告されました。



「知識を活用する子どもの育成」について考える

～全国学力・学習状況調査より～

全国学力・学習状況調査の結果分析を、八尾市の学力課題、各学校が取り組んでいること等に関連させて報告しました。また、今年度のテーマ「知識を活用する」ことについて参加者のみなさんと一緒に考えました。



「知識を活用する」子どもを育成する授業実践例として、八尾市立志紀小学校の先生に、実際の授業の様子や、子どもの振り返りの声等、授業実践の様子を、映像を交えて報告いただきました。今後求められる授業の在り方、学校で行われている工夫等について会場の参加者と共有しました。

